男女共同参画に関する県民の意識・実態調査について

1. 調査の目的

男女平等に関する県民の生活実態と意識、要望等を経年的に把握し、今後の男女共同参画に向けた施策をより一層充実させるとともに、平成27年度に策定予定の次期島根県男女共同参画計画の基礎資料とする。

2. 調査の設計

(1) 調査の範囲および対象

島根県内に居住する満20歳以上の男女

(2) 標本数と標本抽出方法

選挙人名簿による層化二段無作為抽出法により、男女 2,000 人を抽出

- (3) 調査の方法と実施時期
 - ・ 郵送配布・郵送回収による郵送調査法
 - 平成26年8月
- (4) 調査項目の基本的な考え方
 - ① 時系列的な分析を必要とする項目は、平成21年調査のとおりとする。
 - ・「什事と家庭生活・地域活動について」
 - ② 時代の変化に即し、現状の分析を必要とする項目は、追加・変更等する。
 - •「女性と仕事」「男女共同参画に関する行政への要望」の設問項目を追加
 - 「男女の地位の平等感」 「性別役割分担意識」などの項目を一部整理
 - ③ 国との比較が行えるよう、共通性に留意する。

※調査項目素案 : 別紙のとおり

3. 調査主体等

(1) 調査主体 島根県(環境生活部環境生活総務課)

(2) 調査企画と調査結果の分析 公益財団法人しまね女性センター

(3) 調査実施と集計 専門業者に委託